

事務事業評価の評価結果について（平成27年度の事業に対する評価）

競艇事業部

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成27年度）					事業の評価		所管課長等による評価		
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成28年度以降の事業の方向性	所見
競艇管理課	一般管理事業	モーターボート競走事業の経営の安定化を目指すため当該事業の総括及び調整を行う事業で、関係団体への分担金等や、各種の取り組みに共通して必要となる経費又は複数の取組に係る経費を総括し支出するものです。	経営の安定化	前年度の指標は、当該事業における各種負担金のみを捉えたものである。当該事業には、需用費や役員費のほか、旅費や交際費が含まれているが、これらは営業活動量に比例するものであり、必ずしも経費節減を理想とするものではない。したがって、当該事業を評価する指標として適切なもの設定は困難であり、事業全体における効率的な運営を図るものです。			効率的な運営を図っています。	全国モーターボート競走施行者協議会を通じて、各種制度のあり方等について関係機関、関係団体と協議を継続するとともに、各種経費の削減に取り組みしました。	4	モーターボート競走事業の経営の安定化を目指すため、モーターボート競走事業にかかる総括及び調整を行いました。	現状維持	引き続き、経営の安定化を目指すとともに、関係機関・関係団体への協力を継続して要請していきます。
競艇管理課	一般開催事業	津市主催のモーターボート競走を開催し、津市モーターボート競走場における発売・払戻等や電話投票による発売・払戻等を行うほか、選手賞金や法定交納付金など開催に係る必要経費の支払を行います。	売上収入額	一般開催事業は、自場競走開催に係る経費であり、その成果は、自場開催に係る売上収入に求められます。 なお、目標値は、当初予算額とします。 (本場売上＋電話投票売上＋場外委託売上＋場外発売場売上)	22,306,000千円	25,409,871千円	交納付金の負担割合の減額に向けた関係機関との協議に努めます。	GI、GIIレースの総売上額は約77億円。その他、特に電話投票・場外委託での売上確保に努めました。	4	自場開催レースの売上は約254億円で、前年度比較で14.5%増となり、その内訳は本場での売上が5.6%減、電話投票による売上が25.0%増、場外委託による売上が16.4%増、場外発売場による売上が皆増となった。本場での売上は減少したものの、電話投票や委託による売上が増加したことにより、収益を確保することができました。	現状維持	グレードレースの開催が収益向上に寄与する部分は大きく、また、売上向上のために効果的な開催日程の設定は自場レース開催の重要な要素であり、効果的な競走運営に努めています。
競艇管理課	場外発売委託事業	他のボートレース場及びボートピア（場外発売場）等に自場で開催するレースの発売を委託し、売上向上に努めます。	場外委託売上額	場外発売委託事業は、自場で開催するレースについて場外発売場等に発売を委託する経費であり、その成果は、当該場外発売場等における売上収入に求められます。 なお、目標値は、各年度の開催日数やグレードを踏まえた当該年度予算額とします。	9,356,000千円	10,992,418千円	開催日程、番組、広報宣伝、ファンサービス、場外発売場への営業活動が総合的に売上に影響するため、各部門において売上向上に努めます。	委託売上については、他場の協力のもと目標値を上回ることができました。 延委託発売日数の増加が主な要因となっています。	4	平成27年度の自場開催レースの委託による売上は約110億円で、前年度比較で16.4%の増となった。また、委託発売について、他のボートレース場及びボートピア（場外発売場）等へ販売促進活動を行った結果、延委託日数が3,205日と前年度比較で約1,000日の増となり、収益を確保することができました。	現状維持	GI、GIIレースの他に企画レース等を行うことにより、他のボートレース場及びボートピア（場外発売場）等へ販売促進活動を行い、収益を確保することができました。

競艇事業部

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成27年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成28年度以降の事業の方向性	所見
競艇管理課	場外発売受託事業	様々な競走を楽しみたいという顧客の要望に応えるため、グレード競走についてはスタンド棟を開場して場間場外発売を実施するほか、外向発売所においては一日最大4場発売から6場発売へ拡充するとともに、年間347日の発売を行うことで、多様なニーズに合わせた幅広い顧客の獲得につなげます。	売上収入額（受託金収入＋収益金収入）	当事業を評価する指標として、勝舟投票券発売の売上収入額とする。なお、目標値は、当該年度予算額とします。	1,500,525千円	1,387,070千円	自場でのレース開催に合わせてスタンド棟で他場での受託分レースを発売するなど、売上の向上に努めます。	自場レース開催日に合わせてスタンド棟で他場の競走を発売するなど受託売上の向上に努めました。 外向発売所（津インクル）はシステム集約化により14日間閉館を行ったことで売上が減少したと考えます。	4	スタンド棟については、入場者数及び発売日数が減少したことにより他場受託分の売上也減少となりましたが、自場でのレース開催日以外の発売を取りやめるなど運営経費の削減に努めました。また、外向発売所「津インクル」については、1日当たりの売上は約1千7百万円とほぼ前年度と同額であり、売上の減少は発売日数の影響によるものと考えられます。	現状維持	スタンド棟での入場者数と発売日数の減少により他場受託分の売上が減少したが、その傾向は今後も継続していくものと考えられ、収益性向上のために運営経費の削減も考慮していく必要があります。
競艇管理課	場外発売場事業（受託）	場外発売場は、近くに競走場のない地域や競走場まで足を運ぶ時間的余裕のない顧客にとって便利で気軽に楽しめるだけでなく、これまで疎遠となっていた潜在的な顧客にモーターボートの魅力をアピールでき、新たな顧客の開拓につながる有効な手段であり、全国的にも施設が増加している事業です。	場外発売場売上収入（他場受託分）	場外発売場事業（受託）は、場外発売場において他場で開催するレースを受託発売する経費であり、その成果は当該場外発売場における売上収入（他場受託分）に求められます。 なお目標値は、場外発売場（他場受託分）の売上の予算額とします。	1,526,000千円	1,371,129千円		実績値が目標値を約1割下回る結果となりました。 場外発売場「ミニポートピア名張」については関西方面からの誘客が期待できることから、県外へのPR等がより有効となります。	3	場外発売場「ミニポートピア名張」の開設により、他場受託分の売上が新たに約13億7千万円増加し、収益を確保することができました。 一方、売上が目標値に達しなかった点については、関西方面への誘客が図られるようPRを行うとともに、1日当たりの発売場数についても工夫を行う必要があります。	拡充・充実	売上増加と安定的な収益確保の観点から、当該事業の目的を踏まえつつ、引き続き場外発売場の設置を検討し推進していく。
競艇管理課	場外発売場事業	場外発売場は、近くに競走場のない地域や競走場まで足を運ぶ時間的余裕のない顧客にとって便利で気軽に楽しめるだけでなく、これまで疎遠となっていた潜在的な顧客にモーターボートの魅力をアピールできるなど、新たな顧客の開拓につながる有効な手段であり、全国的にも整備が進められている事業です。	場外発売場売上額（自場開催分）	場外発売場事業は、自場で開催するレースについて場外発売場での発売に係る経費であり、その成果は当該場外発売場における売上収入に求められます。 なお、目標値は場外発売場（自場開催分）での売上の予算額とします。	175,000千円	188,571千円		一般開催事業と同様に、魅力あるレースの誘致などにより目標を上回ることができました。	4	場外発売場「ミニポートピア名張」を開設し、自場開催レースを118日間発売したことにより、1億8千万円以上の売上増となり収益を向上させることができました。	拡充・充実	売上増加と安定的な収益確保の観点から、当該事業の目的を踏まえつつ、引き続き場外発売場の設置を検討し推進していきます。
競艇管理課	スタンド棟管理事業	モーターボート競走事業における総合的な施設の維持管理、施設改修を行い、お客様に安全で快適な空間を提供します。	お客様に安全で快適な空間の提供	お客様に安全で快適にレース観戦ができるよう施設・設備の維持管理に努めます。これを成果指標とします。			お客様に安全で快適にレース観戦が出来るよう、スタンド棟及び津インクルの施設・設備の総合的な保守及び必要な修繕などを行います。	施設・設備の老朽化に伴い、維持管理に係る経費は必要となりますが、出来る限り経費の削減に努めました。	4	来場者が安全で快適にレースを楽しんでいただけるよう、施設・設備の適正な維持管理を行うことができました。	現状維持	引き続き施設・設備の適正な維持管理に努め、来場者への快適な空間作りに努めます。
競艇管理課	競技施設管理事業	公平、公正で魅力的なレースが提供できるよう、競技に関する施設・設備の維持管理を行います。	競技施設及び設備の適正管理	競技に支障をきたす事が無いよう、競技に関する施設・設備の適正な維持管理に努めます。			競技運営に支障をきたさぬよう、施設・設備を適正に管理します。	競技遂行に妨げとならないよう適正な維持管理を行うことにより、ファンの視点に立った公正・公平なレースが提供できました。	4	公平、公正な競技運営を行うため、施設・設備の適正な維持管理を行うことができました。	現状維持	今年度に引き続き、公平・公正な競技運営ができる施設・設備の適正な維持管理に努めます。

競艇事業部

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成27年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成28年度以降の事業の方向性	所見
競艇事業課	従事員関係事業	投票業務を担当する従事員の適正な人事管理、投票所運営を行うことで、円滑な競艇事業運営を行います。	発券業務事故件数	従事員数の削減及びそれに伴う業務範囲の見直しを適正に行うことにより、発券業務でのトラブルを防止し、お客様の満足度を維持することを目的とし、窓口での深刻な発券トラブル件数を指標とします。	0件	0件	従事員数の減少に応じた業務の見直しによる発券業務事故の抑止	従事員の削減目標を達成できており、併せて業務内容の見直しを行い適性な窓口数の確保ができました。	4	従事員の削減目標を達成するとともに、併せて業務内容の見直しを行い適性な窓口数の確保ができました。	廃止	従事員の業務減少に伴い、今後、本事業の業務委託への切り替えを検討していきます。
競艇事業課	臨時職員関係事業	場内の秩序維持やファンサービスの向上を図るため、臨時職員の適正な人事管理を行います。	場内の苦情件数	ファンの満足度アップと場内秩序の維持のための適切な人員の確保を行い、場内の運営上のトラブルを未然に防止することで、お客様の満足度を維持することを目的とし、場内での苦情件数を指標とします。	0件	0件	充実したサービスの提供と適正な人員配置	適正な人事管理によりファンが安心してレースを楽しめる環境づくりができました。	4	場内警備や投票業務、入場業務など適正な人員配置を行い、場内の秩序維持をはじめ円滑な競艇事業運営を行うことができました。	現状維持	引き続き、競艇事業各部署の臨時職員について、円滑かつ効率的な競艇事業運営のために、人事管理（賃金、手当、配置等）を行い、充実したファンサービス・投票所業務の運営に努めます。
競艇事業課	広報、宣伝事業	新聞、テレビ、ラジオ、インターネットなどの各種媒体を活用した広報宣伝を展開することにより、ボートレースファンへのレース情報の提供及びボートレースのイメージアップにより、売上向上を図ります。また、ファンサービス関係、印刷業務関係事業を広報、宣伝事業に統合し効果的に事業を実施します。	効率良く効果的な広報宣伝	競艇ファン及び新規顧客獲得のために広く広報宣伝を実施し、イベント等ファンサービスと連動させ効率良く効果的に事業を展開することを成果指標とします。			費用対効果を検証した広報宣伝活動の実施及びファンに喜ばれるイベント等の実施	レースのグレードにより広報費用が増減するため指標を数値で表記できないが、ポイントを定めた広報宣伝を効果的に行うことができました。また、各種イベントを実施し新規来場者や再来場を促すことができました。	4	新聞、雑誌、TV等既存メディアへの広告とともに、ホームページのリニューアルを実施し、電話・インターネット投票利用者の利便性向上が図られました。	現状維持	売上形態別に効果的な広報宣伝活動を行い、イベント等ファンサービスと連動させ売上向上を目指します。また、ファンバスの運行や各種イベント等を開催し来場者に喜ばれるファンサービスを実施します。
競艇事業課	番組編成事業	ファンから注目される企画レースや、予想しやすいシード番組などの魅力ある番組編成に取り組みます。	魅力ある番組編成	購買意欲の向上につながる魅力ある番組編成を行うことを成果指標とします。			ファンから注目される企画レースや、予想しやすいシード番組などの魅力ある番組編成に努めます。	GI、GII競走の連続開催を実施し、また、一般レースでは、初心者でも購入しやすく、ボートレースファンでも魅力ある番組編成に心がけました。	4	GI、GII競走を連続開催し、それぞれを連動させることで注目度を高め、また、一般レースでは、予想しやすいシード番組や発売時間の繰り上げを実施するなど、舟券の購買意欲を高め、売上向上が図れました。	現状維持	本場はもちろん、電話投票やポトピアなど全国のファンからの売上向上につながる魅力ある企画レースの開催や、推理しやすい（買いやすい）番組編成に努めます。
競艇事業課	投票関係事業	舟券発売システム全般の運転・保守管理のほか、舟券の発売及び払戻・返還金の支払いなど、投票業務全般の安全かつ円滑な運営に努めます。	システムの事故件数	舟券投票システム全般の保守管理・整備によるシステム機器のトラブル防止、円滑な発売払戻の実施により、本場来場者への満足度向上を図るため、機器の重大な事故の件数を指標とします。	0件	0件	全国総合払戻サービスの拡充	適切な保守管理により円滑なシステム運用ができました。	4	業務の遂行にあたって、場内の舟券発売システムや機器の保守・運用管理に起因する障害等は発生しておらず、舟券発売にあたって支障は生じませんでした。上半期に集中開催となったGI周年、GII、GIII競走においても、買い漏れ等の発生を抑えることが出来ました。	現状維持	適切な保守管理に努めるとともに、投票システムや機器の定期的な更新を行うことにより、投票業務の円滑な運用を目指します。また、企業会計導入後にむけて、キャッシュレス投票、在席端末などファンの動向に応じた機器の導入を検討していきます。

競艇事業部

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成27年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成28年度以降の事業の方向性	所見
競艇事業課	警備関係事業	競走場へ来場するファンに、安心してレースを楽しんでもらえるよう適正な警備業務を行うことで、競走場内の秩序維持に努めます。	事故、騒擾の件数	ファンが安心して楽しめる施設環境づくりに努める。競走場内の秩序維持を図るため、競走場内での業務に関しての重大な事故、騒擾の件数を指標とします。	0件	0件	場内、駐車場内での紛争等が発生しないように警備体制を整えるとともに、トラブルが発生しても早期の解決を目指します。	警備体制の強化により、トラブルの発生を未然に防ぐことができました。	4	警備担当と保安担当、委託業者(場内、駐車場)の的確な連携により、競艇場内の秩序維持が図れました。	現状維持	スタンド棟、外向発売所全体として、配置の見直し、人員の拡充に努めるとともに、監視カメラシステムの一部更新により、一層の警備体制の充実を図ります。
競艇事業課	モーター・ボート関係事業	公平、公正で魅力的なレースを提供するため、モーター、ボートの適正な維持管理に努めます。	モーター、ボートの適正な管理及び関係施設の維持管理	競技に支障をきたす事が無いよう、モーター、ボートの適正な管理及び関係施設の維持管理に努めます。			日頃からモーター、ボートの適正な維持管理に努めます。	競技の進行に支障をきたすことなく、モーター、ボートの適正な維持管理を行うことができました。	4	平成28年8月にプレミアムG I 競走を開催するため、平成27年9月から使用するモーターの基数が増加しました。公平、公正なレースが図れるよう、競技用モーター、ボートの適正な維持管理に努めました。	現状維持	モーター、ボート等の競技用物品の適正な維持管理を継続して行います。